

港区職員退職者会だより

第53回港区職員退職者会

定期総会・懇親会・長寿のお祝い式

2023 (令和5) 年10月14日 (土)

◆受付 9時30分 ◆開会 10時00分

◆会場 港区役所 9階大会議室

★懇親会 午後12時～2時 11階レストランポート

★返信されたハガキはクオカードが当たる抽選券になります

港区職員退職者会
発行 井口良夫
〒105-8511
港区芝公園1-5-25
港区職労内
03-3557812830

10月14日(土)「第53回定期総会」及び「長寿のお祝い式」終了後、懇親会を行います。今年の総会は9階大会議室で、懇親会は11階のレストランポートで行います。
懇親会費は、1,000円です。
久しぶりに旧交を温めましょう。
「出欠ハガキ」は9月30日までに返送してください。返信された方を対象に抽選で50名の方に500円のクオカードが当たります。多くの方の参加をお待ちしています。



近況をお寄せください

皆さんから届いた近況は、後日お送りする冊子「お元気ですか」に掲載し、だより11月号と一緒に掲載いたします。文章による交流の場である「お元気ですか」を楽しみにしている会員も多くいます。一筆、ぜひお寄せください。



長寿の祝い

定期総会に先立ち、「長寿のお祝い式」においてお祝い金の贈呈、記念撮影を行います。

「長寿のお祝い」に該当する方も「出欠ハガキ」を必ず投函してください。今年度の該当者は43人です。(敬称略・あいうえお順)
◎白寿(大12・10・2〜大13・10・1)
★廣瀬 幸夫 2名
★長堀 哲哉 2名

- ◎米寿(昭9・10・2〜昭10・10・1)
 - ★一條 弘司
 - ★後藤 愛子
 - ★小谷野 勝
 - ★佐藤 道昭
 - ★塚中 和夫
 - ★永尾 昇
 - ★野口満理子 昇
 - ★三井 昇
- ★加治川 良子
- ★後藤 敏
- ★佐藤 京子
- ★高橋 秀子
- ★寺田 正世
- ★西村 富栄
- ★星野 好伸
- ★武藤 金一 16名

- ◎喜寿(昭20・1・2〜昭21・10・1)
 - ★赤羽 テツ
 - ★新井 哲夫
 - ★内村小夜子
 - ★大友 正弘
 - ★児島 邦夫
 - ★酒井フサ子
 - ★渋谷 典昭
 - ★高野 恵子
 - ★高橋 孝雄
- ★阿部 主顯
- ★上原 博
- ★遠藤 幹夫
- ★加藤 秀男
- ★斎藤 禮子
- ★櫻下 馨
- ★関根 輝男
- ★高橋 和子
- ★並木 文雄

- ★野沢 邦弘
- ★溝口 裕司
- ★茂呂 章
- ★山本 敏則
- ★渡辺 敏弘
- ★藤野 智和
- ★室田 義信
- ★矢口 廣子
- ★横山 好之 27名

- ◎古希(昭27・10・2〜昭28・10・1)
 - ★飯山 一之
 - ★伊藤 恵美
 - ★梅林恵美子
 - ★大橋 康仁
 - ★片柳千代子
 - ★桑原 友子
 - ★齋藤 哲雄
 - ★島村 夏実
 - ★鈴木 英二
 - ★砂田 壽一
 - ★中島 圭子
 - ★萩谷 良子
 - ★原田 清治
 - ★日暮 和由
 - ★松井 保博
 - ★森 明彦
 - ★山下 攝子
 - ★渡辺 信芳
- ★石崎 俊吾
- ★内田 聡
- ★大場 茂嗣
- ★岡田 圭子
- ★刘込 正美
- ★小林 典子
- ★佐藤 文明
- ★清水 幸子
- ★鈴木 直子
- ★大工原達雄
- ★根岸 洋二
- ★早川 幸男
- ★日浦 雅彦
- ★藤田 淳
- ★宮井 紀子
- ★八木 雅之
- ★山田 和子 35名



計 報

- 宮田 憲吾 2023年6月23日 81歳
 - 渡辺ミキ子 2023年6月14日 93歳
 - 白鳥久米子 2022年12月2日 87歳
 - 田中 博 2023年5月1日 80歳
- ご冥福をお祈りいたします。

『訃報』は 早めに事務局まで 会員・配偶者の方がお亡くなりになった場合は、必ず、港区職員退職者会事務局までご連絡ください。

弔慰金をお送りします。

※会費未納の場合は 対象外となります。

港区職員労働組合内
港区職員退職者会事務局
T・03・3578・2830
F・03・3459・4393

俳 句

- ◎徳竹 邦夫
- ◆この星に謝りきれぬ極暑かな
 - ◆「今年は異常」今年も言ひし暑さかな
 - ◆遠雷に「こんな時間」とママ友ら
 - ◆目指すもの行けども遠き西日中
 - ◆八月や軍靴の音の近づきぬ

川 柳

- ◎澤藤 盛光
- ◆万両の花赤き実を知らで散る
 - ◆ガウデイの尖塔競え雲の峰
 - ◆一杯の冷たき麦酒過去は夢
 - ◆刻止まり日傘の影のみ実存す
 - ◆歌舞伎町エイサー太鼓よ木霊して
 - ◆暑きみの凡庸の日の終わりに
- ◎藤田 万両 (洋三)
- ◆ラジオ時代⑧
 - ◆ラジオにて地方のラジオ聞いてみる
 - ◆聞き逃し防ぐに宜し「らじる」あり
 - ◆FMに日本語訛るDJが
 - ◆基礎英語聴いても会話機会なし
 - ◆民放は朝から晩も横並び
 - ◆路線詠⑤
 - ◆音立てて都心を蛇行「日比谷線」

- ◆東海道本家は「こちら「御殿場線」
- ◆馬鞍輪高尾詣は「京王線」
- ◆名前負け深く狭い「大江戸線」
- ◆ハイソ住み田園失せた「多摩川線」

- ◎関口 千両 (弘之)
- ◆「ねえあなた」そっと逃げ出す亭主殿
 - ◆猛暑日も励まされつつゴミ拾い
 - ◆食べすぎて毎日励むダイエット
 - ◆羽黒山にて
 - ◆老杉の参道しみる蟬時雨
 - ◆鳥海山にて
 - ◆元滝の伏流水にイオン浴び
 - ◆月山にて
 - ◆漆黒の闇を照らすか行者行
 - ◆酒田にて
 - ◆北前でお米を運びし山居倉
 - ◆早く来てほっと息つく年金日
 - ◆胃が騒ぐ人生一度の大ごちそう

- ◎峯尾 勇
- ◆トマホーク買ってどうするとまどうな
 - ◆八十路坂登り切ったがまだいけそう
 - ◆Gセブン女性セブンかとギャルが聞く
 - ◆テレビでは笑って食べて騒いでる
 - ◆寒暖差激しすぎるね国と空

短 歌

- ◎山本 佳子
- ◆最後まで悩んで参加バスツアー行つて良かったなつかしき顔
 - ◆生きている目ざめて初め感謝なり今日も一日明るく過ごそ
 - ◆ありがどう何て優しい言葉でしよ孫に言われて抱きしめ返す
 - ◆あれこれと言いたい事遠慮なく話す相手は我が娘
 - ◆それぞれの想いの中で生きていく幸あれ願う友の家族よ

事業報告

自治退都本部
「女性交流会」報告
田代 眞智子

去る6月6日、自治退都本部2023年度交流事業として国会見学と女性交流会が行なわれました。午前中、国会を見学し、参議院会館会議室で昼食後、参議院議員「岸まき子」さんによる国政報告があり、審議真っ最中の議案を熱

く語っていただきました。また、都本部役員による、「女性ネットワーク会議」(仮称)の設立準備の経過説明があり、最後に「各単会の紹介」、ハードなスケジュールではありましたが、有意義な交流会でした。



いきいき交流会

「100歳まで歩こう!!」

神田 市郎

新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5月から「5類感染症」に変わりコロナ前の生活にもどりに始めた中、7月21日金曜日、港区立生涯学習センターで港区職員退職者会いきいき交流会を昨年に続いて開催しました。「100歳まで歩こう」をテーマに介護予防総合センターの副センター長高橋さんによる講演と実技指導を受けました。加齢に伴うつまづきや転倒のリスクを回避するため、立ち上がる、また姿勢よく歩くためのトレーニング方法を学びました。31名の参加があり、終了後、参考になったという声が多数ありました。



会費の納入をお願いします

「だより9月号」と一緒に『会費納入の振込用紙』を同封しています。お早めに郵便局でお納めいただければ幸いです。(現金での支払には加算料金110円が必要となりますのでご注意ください。)今年4月から、特別会員(再任用)から一般会員に変更になった方には、月割分(1,250円)を加算した振込用紙になっています。また、前年度分等をお忘れの方には、その分を加算させていただきます。

退職者会運営のためには、皆様の会費納入が必要です。区役所にお近い方は、組合書記局でも納付できます。よろしく願いいたします。



第二部は落語。アマチュア落語家「葵亭 蕎麦助(あおいでい そばすけ)」さんの出し物は、「応挙の幽霊」。絵に描かれた幽霊とさしつさされつ飲み明かすお話し。蕎麦助さんは、三年目で会員にはすっかりおなじみです。今回はネタおろしでプロでもめったに取り上げない話を聴ける良い機会となりました。

日帰りバス旅行

「富士山世界遺産センターと河口湖音楽と森の美術館」 などを見学

並木 文雄

昨年に引き続き今回も日帰りバス旅行を5月19日(金)に実施しました。

参加希望者は47名と想定を超えたため、バス会社に超大型バスに変更を依頼する次第となりました。

午前8時30分満員となった参加者に乗せて区役所を出発、山梨県立富士山世界遺産センターへ向かいました。富士山は、2013年に信仰の対象及び芸術の源泉という普遍的価値が世界に認められ世界遺産になったとのこと。当日は生憎の小雨模様にも阻まれ、雄大な富士山を眺めることが出来ず、残念の一言です。

この後、河口湖音楽と森の美術館を見学しました。館内はまるでヨーロッパのような雰囲気を楽しめる音楽のテーマパークでした。「これがオルゴール!」とは考えられないほどの大きさに驚きました。映画で大ヒットした豪華客船「タイタニック号」に搭載される予定だった自動演奏楽器が目の前に・・・! 自動演奏の音響の良さに驚き堪能しました。

今回のバス旅行が全国旅行者支援事業の対象となり7万円余の補助金をいただいたこと、さらに山梨県の観光支援事業として一人二千人のクーポンをいただきました。思ってもいなかったプレゼントに参加者は大喜びでした。



「カラオケの集い」

波多江 正光

7月11日猛暑日、ビックエコー浜松町店に6名が集合しました。午後2時から4時30分まで、それぞれの持ち歌を唄い盛り上がりしました。日常生活では大声を出せませんが、ここでは遠慮なく、ストレスすっきり、楽しい時間を過ごしました。

ハイキング

「観音崎灯台」

波多江 正光

6月20日、梅雨の季節に入りましたが、午前中は薄曇り、午後は晴天に。京急線の浦賀駅に午後1時、8名が集合し、バスにて観音崎に着き、灯台へ登る組と海岸にてお茶する組とに別れる。

観音崎灯台は、日本最初の洋式灯台。現在の灯台は、3代目。海沿いを歩き鴨居海岸へ。途中、たたら浜の白砂におどろき、バスにて浦賀駅に着き、居酒屋にて反省会。一日楽しい時間でした。

故榎本庸夫さんを追悼し偲ぶ会開催される

追悼し偲ぶ会開催される

渋川 峰夫

「偲ぶ会」は7月2日午後3時〜5時 市ヶ谷の自治労会館6階ホールで自治労中央本部、都本部関係者、特区連関係者、各区職労関係者の現役・退職者等の150名を越す参加者の下開催されました。港区からは井口退職者会会長、港区職労富塚委員長ほか港区退職者会等から10名余が出席しました。故榎本庸夫さんは、港区職労副委員長から特別区労働組合連合会初代書記長、自治労副委員長、中央執行委員長を歴任した退職者会会員でした。2001年自治労委員

長退任後、埼玉県生越町の自宅で地元の方々々と趣味を中心にした生活を送り、港区職員退職者会には参与をお願いしていましたが、2023年3月2日82歳で逝去されました。

今回「追悼し偲ぶ会」は、自治労東京都本部、特別区職員労働組合連合会、港区職員退職者会の3団体が呼びかけとなり、開催したものです。開会後の追悼の辞で港区退職者会は、井口良夫会長が会員の岡村さんの「榎本庸夫さんの急逝を悼む」(退職者だより148号掲載)を弔辞として、退職者会を代表して読み上げました。また、友人知人の思い出を語るでは、退職者会会員の渋川典昭さんが若い頃の榎本さんの運動にける熱意と、個人的な問題についても積極的なアドバイスを等をしてくれた逸話を披露し、榎本さんを偲んでいましました。そのほか、



関係者からの多くの弔辞、追悼の辞が有り、最後に奥様からの御礼のご挨拶があり、2時間の「追悼し偲ぶ会」を終了しました。

参加者募集

★親睦ゴルフ大会

コロナも一段落の模様なので、ゴルフコンペを、例年どおり佐倉市の林間コースで左記により開催します。

【日時】10月16日(月)
【会場】佐倉カントリー倶楽部

(京成佐倉駅から徒歩5分)

【競技方】ダブルペリア方式

【参加費】2,500円

【定員】6組(24名)

※定員になり次第締め切り

【申込先】

■内木 道義

090・4750・4126

■宍戸 祥子

090・9847・5616

■川崎 保(FAX)

044・955・4753

★親睦麻雀大会

連日の猛暑にウンザリしていることと思います。これまでコロナ感染拡大で長いこと生活の自由が制限されるなど不自由な生活を強いられ、今度はこの暑さです。皆さん、熱中症対策などに注意を払っていただきこの夏を乗り切ってくださいませ。

退職者会では、第31回麻雀大会を左記のとおり開催します。会を

重ねて十五年を迎えました。会員のご協力に感謝しております。一方、参加者の高齢化に伴い毎回参加者も少なくなり大変危惧しています。あと何回大会を開催できるか、先行きを心配しております。麻雀愛好家の皆さん、この楽しみを続けていきたいですね！あなたの参加をお待ちしています。

【日時】9月30日(土) 13時

【会場】アブター5

※浜松町駅前文化放送裏

☎3433・0577

【参加費】1,500円

【締切】9月22日(金)

【申込】

■並木 文雄

090・6542・9002

「榎本さん さようなら」

木村 宣之

想い出 いくつか

一緒の時はいつもアメリカン・ジャズを口ずさんでいたいつもにこにこしていた

ルイ・アームストロング ビリー・

ホリデイなどが多かった

リーダー磯野健一さんと 佐藤敬之さん 木村晃吉さん 渡辺さんが練習していた

磯野さんは 常にスイングしていた(スイングしなけりや意味がない)

榎本さんと木村さんのサイドギターは素晴らしかった

シャツシャツ 文字では表現できない

保田海の家でのシーンも忘れられない 楽しかった

内山忠雄さんが担当者で 高松中で吹奏楽教室があったので榎本さんと通った

榎本さんはフルート 内山さんはチューバ ぼくはクラリネット

京都旅行の時駅ビルで榎本さんと出合った

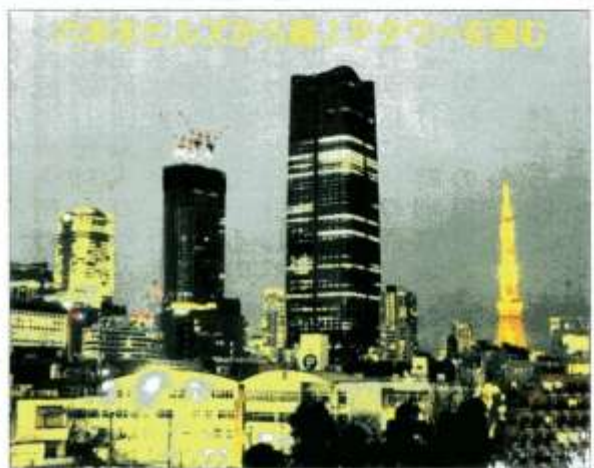
浦和高校(うらこう) 後輩 渡辺孝雄さんを可愛がっていた(以上)

国際都市・港区に新たな

ランドマーク「麻布台ヒルズ」

新村 和彦

今年7月に「虎ノ門・麻布台地区市街地再開発事業」の第一弾として麻布郵便局(旧逓信本省庁舎)跡地にオフィス、住宅、商業施設、予防医療センター等の複合ビル、地上64階、高さ330mの日本の超高層ビル「森JPタワー」が完成した。



◆虎ノ門・麻布台地区市街地再開発事業の施設概要

約8.1haもの広大な計画区域は圧倒的な緑に包まれ、約6千㎡の中央広場を含む緑化面積は約2.4haに上る。延床面積約86万㎡、オフィス総貸室面積約21万㎡、住宅戸数約1.4千戸、就業者数約2万人、居住者数約3.5千人、想定年間来街者数2.5〜3千万人を想定している。用途は住宅、オフィス、店舗、ホテル、インターナショナルスクール、中央広場、文化施設などを計画し、インターナショナルスクールは50カ国以上、約700人の生徒が在籍する都心最大規模となる。



◆開発の経緯

平成元年に「街づくり協議会」を設立し、以降、30年という長い年月をかけて、立場や事情の異なる約300人の権利者と粘り強く議論を重ね、計画を進めてきた。平成29年には国家戦略特区法に基づき都市計画決定され、平成30年3月の再開発組合設立認可を経て、令和元年8月に着工を迎えた。麻布台ヒルズの計画地は、東西に細長く、高台と谷地が入り組んだ高低差の大きい地形である。敷地は細分化され、小規模な木造住宅やビルが密集し、建物の老朽化も進むなど、都市インフラからの整備が必要な状況であった。そこで、都市再開発法に基づく第一種

虎ノ門・麻布台地区の開発区域

森JPタワーから東京タワーを望む



市街地再開発事業によって、これらの課題を解決するとともに、道路や公園などのインフラを整備し、防災防犯面においても都市機能の更新を実現する。

◆事業のコンセプト
緑に包まれ、人と人をつなぐ「広場」のような街をコンセプトとして誕生する「麻布台ヒルズ」は、国際都市の洗練さと、小さな村のような親密さを兼ね備えた、世界に類のない、全く新しい街である。テクノロジが進歩し、働き方、暮らし方、そして生き方までもが大きく変わろうとしている今、「都市とはどうあるべきなのか?」「都市の本質とは何なのか?」という問いから、プロジェクトがスタートした。

六本木ヒルズから虎ノ門・麻布台地区を望む



会長のつばやき

「印刷の昔・今」

井口 良夫

皆さんはNHKTVの「朝ドラ」は見ていますか。私は朝二飯後に見るのが習慣となっています。特に熱心に見たのは、2017年(平成29年)4月から放映された「ひよっこ」です。時代設定が1964年(昭和39年)頃で主人公は集団就職者、私も同じ頃に就職のため上京、当時を思い出しながら見ていました。

さて、現在放映中の朝ドラマ「らんまん」、今日の場面では住

まいの長屋に「石版印刷」の道具が運び込まれていました。当時の印刷は本当に大変な作業のもとに印刷していたことが伺いしれます。これを見ながら、入区当時から印刷方法がどのようにであったか思い出してみようと思いました。

入区は1964年(昭和39年)税務課、ソロバンで区民税の計算、納税通知書は3枚の複写で強く書かないと3枚目の文字が薄くなってしまうました。当時同じ文書を配布する場合どのようにしていたか分かりませんが、「ガリ版刷り」も主流では。(注1)

1968年(昭和43年)7月に赤坂支所受付係、転入出業務とともに住民票や戸籍の写しの発行がありました。住民票の写しは住民票本体をバインダーから外し特殊な感光紙で卓上型の複写機(注2)で印刷し発行していました。謄本は全部印刷するので簡単でしたが、抄本は世帯主と指定された者を印刷するので場合によっては何回も機械に通してやるのでなかなか難しかったと記憶しています。この青焼きの思い出として、1974年(昭和49年)4月に、翌年都から特別区に保健所が移管されることをうけて特別協議会に異動となり、特別区の担当者説明会では、数十ページの資料を23部刷る必要があり朝から晩までずっと複写機でひたすら印刷した記憶がありま



リコピー101 (木製)

す。

なお、手書きに適さない対外的に発行する文書などは総務課のタイピストに依頼して作成(タイピストは若い女性、頻繁に出入りする輩も)、また報告書など大量に印刷する場合は、原稿を近くの印刷業者に持ち込み(勝田印刷など委託)対応していました。(私は文字がへたくそで随分業者の方に迷惑をかけました)その後、何年頃か覚えはありませんが、「ゼロックス」のコピー機(注3)が各フロアーに配置されました。この機械は原稿をガラス面に置き、枚数を設定しボタンを押せば自動で印刷され操作が飛躍的に便利になり印刷物も綺麗な仕上がりとになりました。各係に機械に挿入するカードが配布されそれを持って印刷し

ました。逆節的には大量のコピーが出回ることとなり紙の消費も増えたのでは・・・

今日では、コピー機能だけの機器でなく、パソコン上で作成した文書や資料などのデータを転送しカラーでも印刷できるほか、小冊子など帳合いなど以前は手作業でしていたことが機械で出来るなど本当に進化し便利となり驚いております。

現在、区職労事務局内の複合機で、年5回発行している退職者会だよりの編集・印刷、定期総会の議案書そしてお元気ですかの冊紙などの印刷をお願いし対応頂き本当に感謝しています。

(注1) コピー機普及以前の印刷道具「謄写版」、製版するときに出る「ガリガリ」という音からの呼称。油性の黒いインクを付けたローラーで一枚一枚白紙に印刷、手が汚れた記憶があります。その後、輪転機が導入され短時間に大量に印刷が可能となった。

(注2) 現像後の用紙が青色であることが多かったため「青焼き複写機」とも呼ばれ、普通紙に書いた文書を大量に印刷できました。印刷する紙は特殊な感光紙の特性を活かした複製手法であり現像液の必要や感光紙の保管、両面刷りも出来ない難点も多くみられた。しかし、手書きによる写し作業を減らし転記ミス削減や事務

の効率化をもたらした。印刷では、一枚一枚原稿と感光紙を合わせて複写機に挿入する作業を繰り返します。

(注3) 1959年アメリカで世界初の事務用コピー機である「ゼロックス」が発売。私の記憶が曖昧で不正確な部分があるかと思えます。皆さんも何か思い出等ありましたらお寄せください。

常任幹事会の活動

「だよりの発送作業中」

井口 良夫

常任幹事会は退職者会の執行機関として、原則毎月最終木曜日午後開催しています。

会議では会員の動向、事業の報告、各種事業計画などについて協議しています。

なお、8月から9月にかけては定期総会に向けていろいろな準備があります。

毎回の協議事項は定期総会の議案書の活動報告に記載していますのでご覧いただけます。

会議の他、年5回発行している「退職者会だより」や生活情報(辻裕之さん提供)などを皆さんにお届けしています。今年度は1月号：井口、4月号：新村、7月号：穴戸、9月号：野村が担当しました。事業のお知らせや報告と



ともに皆さんからの投稿記事が掲載された紙面づくりに努めています。思い出、身近な話題なんでも投稿をお待ちしています。

思い出の写真

「思い出のアルバム」オーストラリア観光&ゴルフを今は亡き知念さんとの楽しい思い出の一枚



穴戸 祥子

『頭の体操』(第47回)

老いることは、当たり前で、自然なこと。
最新の医療や技術を使っても、老化を止めることはできません。

解答は8頁
出題 辻 裕之

◆「ある」ものの共通点はいったい何?

- ◎大はあっても小はない
 - ◎高はあっても低はない
 - ◎新はあっても古はない
 - ◎歌はあっても声はない
 - ◎愛はあっても金はない
 - ◎秋はあっても冬はない
 - ◎形はあっても色は青だけ
 - ◎城は2つで道が1つ
 - ◎山は6つで海は1つ
 - ◎動物4つで玉も縄も1つ
- さて、なんででしょう?

◆文字の並べ替え

ある意味の文字を並び替えて別の言葉にしました。①〜⑥の元の言葉は何か答えてください。
①愛知飲む(あいちのむ)
②記事びいき(きじびいき)
③運来たる(うんきたる)
④瓜灯す(うりともす)
⑤絡まん知事(からまんちじ)
⑥濃さ千倍(こさせんばい)

◆①〜⑩の四字熟語には、。どれも1文字だけ間違いがあります。違っている1文字に○をつけ下のリストから正しい漢字を選んで□に書き込んでください。

- | | | | |
|-------|--------------------------|-------|--------------------------|
| ①人面重心 | <input type="checkbox"/> | ②山枝水明 | <input type="checkbox"/> |
| ③渡手空拳 | <input type="checkbox"/> | ④成人君子 | <input type="checkbox"/> |
| ⑤一虚兩得 | <input type="checkbox"/> | ⑥裏路整然 | <input type="checkbox"/> |
| ⑦朝礼暮改 | <input type="checkbox"/> | ⑧一位帶水 | <input type="checkbox"/> |
| ⑨捲土朝来 | <input type="checkbox"/> | ⑩諸行無情 | <input type="checkbox"/> |

跳 例 銃 居 上 系 意
獸 紫 拳 衣 利 星 賭
理 徒 令 聖 常 重

漢字リスト

事業報告 <追加>

「寄席観賞」

宋戸 祥子

毎年恒例の寄席鑑賞は8月17日に国立演芸場にて18人参加でした。

猛暑の中来れない方もいるんじゃないかと心配をしましたが、全員開演前に集合できました。久しぶりのお弁当の時間を経て二つ目の春風亭昇洋さんの落語から会場の方々の巻き込んだ昔懐かしい歌謡曲(青い山脈)を熱唱した桂夏丸さん。真打の登場まってました。の掛け声に三遊亭好楽さんの落語で楽しいひと時を過ごせました。

翌日には来ていただいた方から楽しかった、落語の転宅も・梅吉さんも良かった、また来年はどこでの寄席になるか楽しみですとメールを戴きました。



頭の体操・・・解答

◆「ある」ものの共通点はいったい何?

答え…都道府県(登場順)
大分・大阪・高知・新潟・和歌山・愛知・愛媛・秋田・山形・青森・宮城・茨城・北海道・群馬・鳥取・熊本・鹿児島・埼玉・沖縄

◆文字の並べ替え

- ①あいのむち(愛のムチ)
- ②いきじびき(生き字引)
- ③きんたろう(金太郎)
- ④すもうとり(相撲取り)
- ⑤ちからじまん(力自慢)
- ⑥さいせんばこ(賽銭箱)

◆①〜⑩の四字熟語には、。どれも1文字だけ間違いがあります。

- ①重↓獸(人面獸心)
- ②枝↓紫(山紫水明)
- ③渡↓徒(徒手空拳)
- ④成↓聖(聖人君子)
- ⑤虚↓拳(一挙兩得)
- ⑥裏↓理(理路整然)
- ⑦礼↓令(朝令暮改)
- ⑧位↓衣(一衣帶水)
- ⑨朝↓重(捲土重来)
- ⑩情↓常(諸行無常)